



登 録
商 標
餃 子
肉汁餃子のダンダダン

2025年1月期第2四半期 決算説明資料

株式会社NATTY SWANKYホールディングス

証券コード：7674

2024年9月13日

I. 2025年1月期第2四半期 連結業績

II. トピックス

III. 業績予想の修正

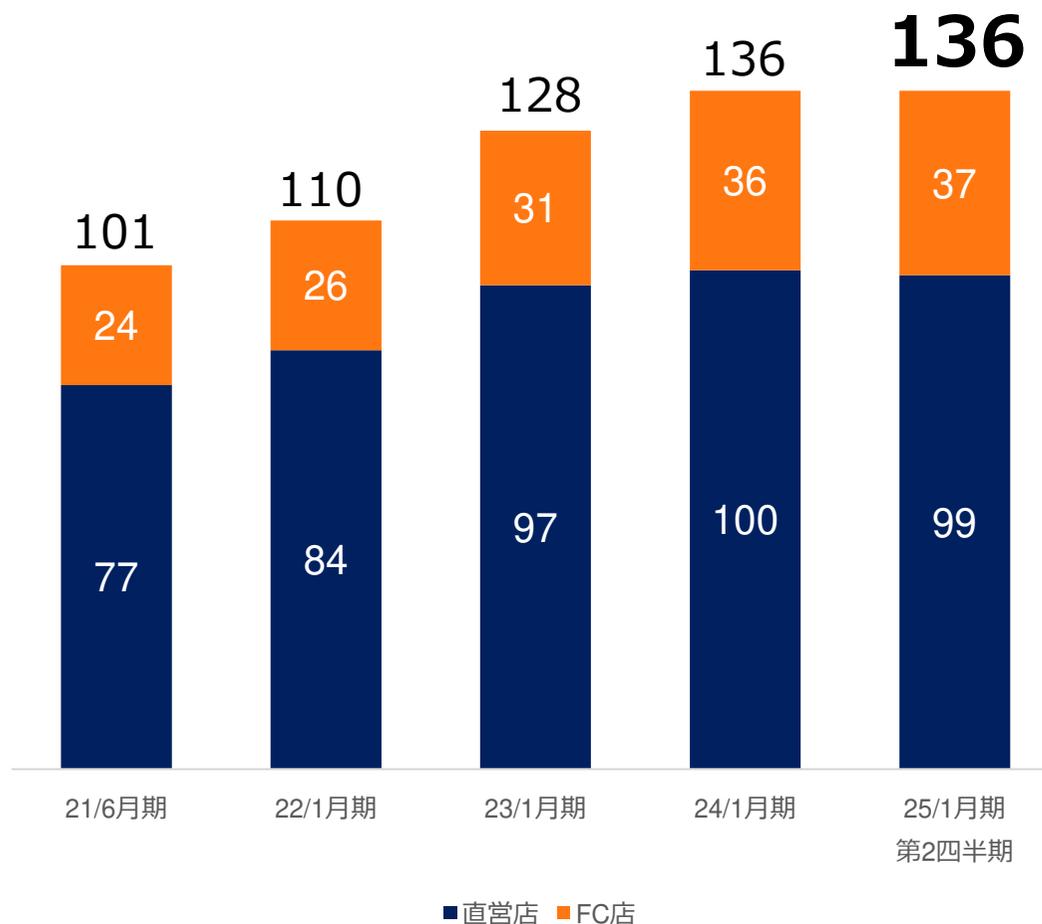
IV. 参考資料



I .2025年1月期 第2四半期 連結業績

店舗推移

店舗数推移（直営店+FC店）



出店

神奈川県	横浜市	大倉山	(直営)
愛知県	名古屋市	錦三丁目	(FC)

退店

神奈川県	相模原市	小田急相模原	(直営)
東京都	大田区	平和島	(FC)

運営先の変更

東京都	練馬区	練馬	(直営)
	国立市	国立	(FC)
	練馬区	大泉学園	(FC)

新規出店数（前年同期・当期計画比較）

（単位：店舗）

	2024年1月期 第2四半期	2025年1月期 第2四半期	前年同期比較	2025年1月期 計画	計画との比較	達成率
直営店	1	1	0	8	△7	12.5%
FC店	5	3	△2	8	△5	37.5%
合計	6	4	△2	16	△12	25.0%

2025年1月期第2四半期 出店内訳

(単位：店舗)

		2024年1月期	2025年1月期第2四半期				期末店舗数
		期末店舗数	新規出店	直営→FC	FC→直営	退店等	
直営店	関東圏	95	1	△2	1	△1	94
	関西圏	2	-	-	-	-	2
	中京圏	0	-	-	-	-	0
	その他地域	3	-	-	-	-	3
	計	100	1	△2	1	△1	99
FC店	関東圏	15	-	2	△1	△1	15
	関西圏	6	-	-	-	-	6
	中京圏	8	1	-	-	-	9
	その他地域	7	-	-	-	-	7
	計	36	1	2	△1	△1	37
合計		136	2	-	-	△2	136

エリア別店舗数

首都圏

直営店を中心に店舗展開

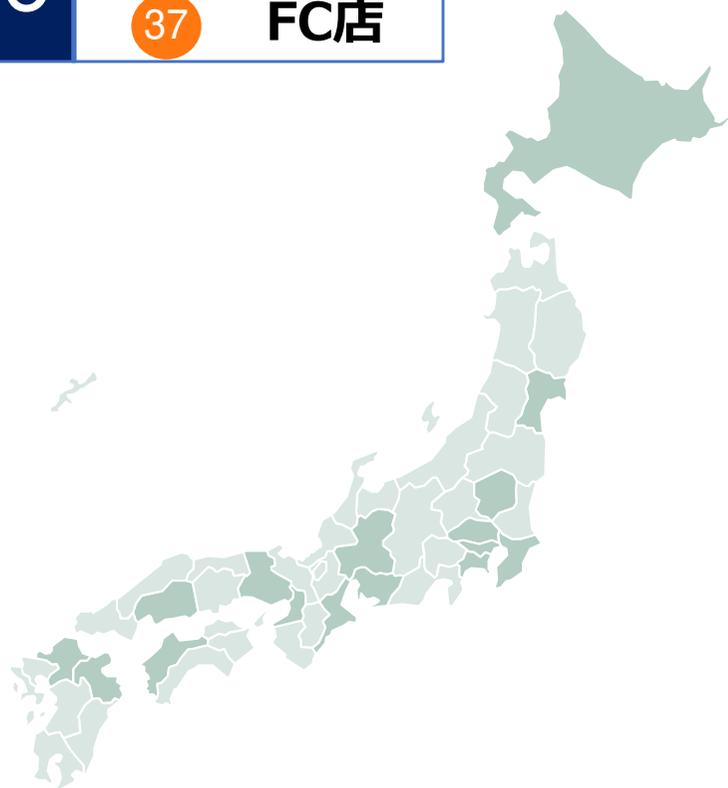
地方

FC店を中心に店舗展開

136

99 直営店

37 FC店



東京 71 9

神奈川 17 4

埼玉 5 1

千葉 1 0

栃木 0 1

北海道 0 1

宮城 0 2

愛知 0 7

岐阜 0 1

三重 0 1

大阪 2 2

兵庫 0 4

広島 0 1

愛媛 0 1

福岡 3 1

大分 0 1

2025年1月期第2四半期連結業績

計画比較

子会社の工場建設に伴う先行投資等により計画を下振れ

(単位：百万円)

	2025年1月期第2四半期業績			
	計画	実績	増減額	計画比(%)
売上高	3,600	3,522	△77	97.9%
売上総利益	2,650	2,595	△54	97.9%
販売費及び一般管理費	2,470	2,506	36	101.5%
営業利益	180	88	△91	49.2%
経常利益	170	87	△82	51.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	130	17	△112	13.3%

現状の業績動向

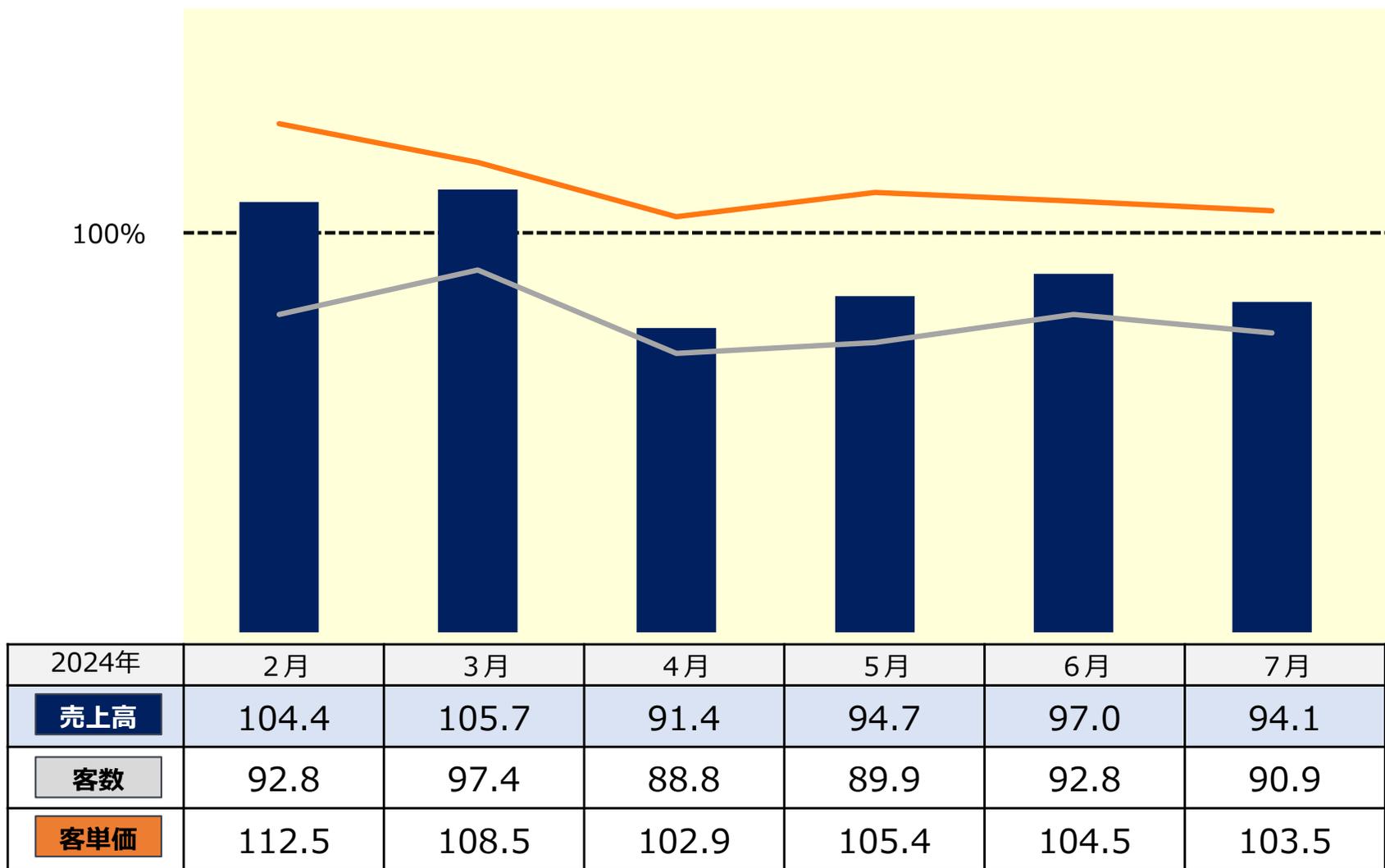
売上高内訳

新規出店の遅れにより直営店売上は計画に未達

(単位：百万円)

科目名	2025年1月期 第2四半期実績	構成比 %	当初計画比 %	増減内容
直営店売上	3,346	95.0	96.7	新規出店の遅れによる影響 既存店の客数の落ち込みによる売上の低下
製品卸売上	67	1.9	102.9	ほぼ計画通りの着地
FC売上	71	2.0	102.1	FC店のロイヤリティ収入増
その他売上	37	1.1	114.0	専売料・従量制リベート等による売上の増加
純売上高	3,522	100.0	97.1	-

商品単価及び販売点数の増加により客単価の上昇



(単位：%)

販売費及び一般管理費増減分析

新工場立ち上げによる先行費用などで計画を上振れ

(単位：百万円)

	2025年1月期 第2四半期計画	2025年1月期 第2四半期実績	販売管理費 構成比	予算比
人件費	1,168	1,208	48.2%	103.4%
地代家賃	484	479	19.1%	98.9%
支払手数料	184	169	6.8%	91.9%
水道光熱費	159	141	5.7%	89.0%
減価償却費	87	84	3.4%	97.0%
消耗品費	61	69	2.8%	114.1%
衛生費	54	58	2.3%	108.3%
旅費交通費	45	46	1.9%	101.1%
通信費	36	35	1.4%	97.6%
株主優待引当金繰入額	21	24	1.0%	111.4%
その他	169	187	7.5%	110.9%
販売費及び一般管理費計	2,469	2,506	100.0%	101.3%

予算比増減要因

・人件費

新工場立ち上げに向けた新規採用人員の増加及びアルバイト教育費の増加による

・地代家賃

新規出店の遅れによる減少及び工場賃貸費用の影響による

・支払手数料

キャッシュ・レス決済手数料が想定より低かったことによる減少

・水道光熱費

エネルギー価格の高騰が落ち着いたことによる減少

連結貸借対照表サマリー

(単位：百万円)

		2024年1月期 実績	2025年1月期 第2四半期実績	主な内容
資産の部	流動資産	2,599	2,400	現金及び預金 1,924 売掛金 221
	固定資産	1,977	2,041	店舗における有形固定資産 1,349 店舗契約にかかる差入保証金 493
	資産合計	4,576	4,442	
負債の部	流動負債	1,220	1,125	1年以内に返済期限が到来する借入金 358 買掛金 218
	固定負債	788	749	設備投資資金にかかる借入金 562
	負債合計	2,009	1,874	
純資産の部	純資産合計	2,567	2,567	株主資本 2,556
	自己資本比率 (%)	56.0	57.7	

連結キャッシュ・フロー計算書サマリー 月商3ヶ月分以上の手元流動性を確保

(単位：百万円)

	2024年1月期 実績	2025年1月期 第2四半期実績	増減	主な内容
営業活動による キャッシュ・フロー	857	36	△820	税金等調整前当期純利益 66 減損損失 35
投資活動による キャッシュ・フロー	△194	△194	△1	有形固定資産の取得 △148 敷金及び保証金の差入 △42
財務活動による キャッシュ・フロー	443	△59	△502	配当金の支払 △24 長期借入金の借入 150 長期借入金の返済 △184
現金及び現金同等物 の増減額	1,106	△217	1,323	
現金及び現金同等物 の期首残高	1,035	2,141	1,106	-
現金及び現金同等物 の期末残高	2,141	1,924	△217	-

利益配分の基本方針

将来の事業拡大のために必要な内部留保とのバランスを図りながら
安定的かつ継続的な配当を実施する

●配当予定

■前期実績：1株あたり10円00銭

□今期予定：未定

継続的なご愛顧に感謝をするとともに、総合的な判断のうえ、株主様へ継続的な利益還元を行う

●株主優待

	回数	内容
25.1月期	年2回	肉汁餃子のダンダンの「電子チケット1,000円」 10枚進呈（10,000円相当） 基準日につきましては、は7月末、1月末

登 録 商 標
餃 肉汁餃子のダンダダン

Ⅱ.トピックス

IP（知的財産）コラボによる新規顧客層への認知拡大



※過去実施コラボキャンペーン

「コト消費」として目的来店を促進

特別メニュー・限定グッズの提供

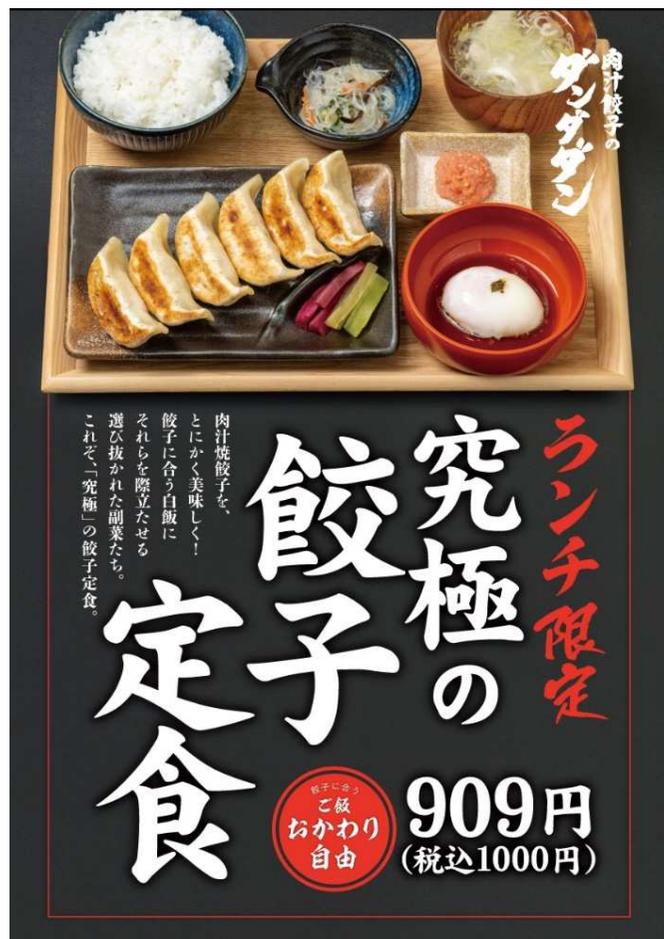
ダンダダンでしか体験できない環境の提供

SNSへファンを介して情報を広く拡散

ターゲット層への的確に訴求

商品単価・来店頻度の向上

ランチメニューを大幅リニューアル



鳥羽周作シェフ監修

SNSでの情報の拡散・話題の提供

こだわり抜いたサイドメニュー

オペレーションの改善

提供時間の短縮による顧客満足度向上

商品ロスの改善による原価低減

ファンを継続来店につなげるための施策



キャンペーン企画を継続的・タイムリーに実施

ダンダダンならではのドリンク提供

季節に合わせたフード販売

既存客・ロイヤルカスタマーの深耕

定期的に商品の入替を実施

顧客との継続的なタッチポイントとなるスマートフォンアプリの活用



公式アプリの大幅アップデート

特定のメニューを注文するとポイント獲得

貯めたポイント数に応じてクーポン配布

再来店動機の創出

アプリ登録による顧客との継続的な接点を確保

店内における体験価値の向上を図る

本格的な海外初出店に向けた取り組み



クアラルンプールにて期間限定テスト出店

サプライヤーとのネットワーク構築

地域ニーズに合わせた商品開発

バンコクにてFC展示会の出展

現地での新規FCパートナーの獲得促進

市場環境の現地リサーチ

独立支援制度 正社員からフランチャイズオーナーへ



肉汁餃子のダンダダン 国立店

フランチャイズへ運営先変更

東京都 国立市 3月1日

東京都 練馬区 4月1日 (予定)



肉汁餃子のダンダダン 大泉店

優秀な人材へのブランド継承

店舗管理工数の削減による収益性の向上

独立志向者の魅力向上

新工場設立によるグループ全体の収益基盤の拡大



収益力の強化

飲食事業者向けに製造受託や販売を行うことにより、グループ全体での収益基盤の拡大を図る

生産効率の改善

生産拠点の集約により原価低減を図る

新工場稼働は2024年11月頃を予定



Ⅲ.業績予想の修正

2025年1月期通期連結業績

業績予想数値の修正

工場の稼働開始に伴う運営経費等の増加による下方修正

(単位：百万円)

	2025年1月期通期連結業績			
	当初計画	修正後	増減額	増減率(%)
売上高	7,350	7,300	△50	△0.6%
営業利益	440	50	△390	△88.6%
経常利益	430	50	△380	△88.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	270	10	△260	△96.2%



IV. 参考資料

会社概要

社 名 株式会社NATTY SWANKYホールディングス

設 立 2001年（平成13年）8月1日

代 表 者 代表取締役社長 井石裕二

本 社 東京都新宿区西新宿一丁目19番8号

資 本 金 1,162百万円（2024年1月末現在）

業 績 売上高 ： 70億61百万円

経常利益： 414百万円（ともに2024年1月期）

従 業 員 数 正社員257名（2024年1月末現在）

事 業 内 容 「肉汁餃子のダンダダン」の単一ブランドを関東圏を中心に展開

沿革

	設立・本店等の流れ	店舗展開の流れ
2001年 8月	東京都調布市に有限会社ナッティースワンキーを設立	
2007年10月	商号を株式会社N A T T Y SWANKYに変更	
2011年 1月		「肉汁餃子のダンダダン 調布店」を開店（東京都調布市） 肉汁餃子のダンダダン1号店
2014年12月		「肉汁餃子のダンダダン 荻窪店（F C店）」を開店（東京都杉並区） 肉汁餃子のダンダダンFC1号店
2016年 6月	東京都新宿区に本店を移転	
2017年11月		「肉汁餃子のダンダダン 新宿店」を開店（東京都新宿区） 肉汁餃子のダンダダン50店舗目
2018年 3月	働きがいのある会社 2018年受賞	
2018年 3月	外食アワード2017 受賞	
2018年 6月		「肉汁餃子のダンダダン 浦安店(F C店)」を開店（千葉県浦安市） 肉汁餃子のダンダダン60店舗目
2019年 2月		「肉汁餃子のダンダダン 和光店」を開店（埼玉県和光市） 肉汁餃子のダンダダン70店舗目
2019年 3月	東京証券取引所マザーズ市場上場	
2019年 6月		「肉汁餃子のダンダダン 大森店」を開店（東京都大田区） 肉汁餃子のダンダダン80店舗目
2019年11月		「肉汁餃子のダンダダン 小田急相模原店」を開店（神奈川県相模原市） 肉汁餃子のダンダダン90店舗目
2020年 4月		『出前館』によるテイクアウトサービス開始
2020年 8月		「肉汁餃子のダンダダン 本八幡店」を開店(千葉県市川市) 肉汁餃子のダンダダン100店舗目
2021年 1月	「肉汁餃子のダンダダン」10周年	
2021年 6月	完全子会社「(株)ダンダダン」設立	
2021年11月	「冷凍生餃子」モンドセレクション優秀品質金賞受賞	
2021年12月		「肉汁餃子のダンダダン 神田店」を開店(東京都千代田区) 肉汁餃子のダンダダン120店舗目
2022年 2月	持株会社体制へ移行	
2022年 6月		「肉汁餃子のダンダダン 小田原店」を開店(神奈川県小田原市) 肉汁餃子のダンダダン130店舗目
2022年12月		「肉汁餃子のダンダダン 大船店」を開店(神奈川県鎌倉市) 肉汁餃子のダンダダン140店舗目
2023年11月		「肉汁餃子のダンダダン 栄住吉店」を開店(愛知県名古屋市) 肉汁餃子のダンダダン150店舗目

企業理念

- 理念を軸に、昔からその街にあったような、地元の人に愛される店づくりを目指しています
- 理念を実現するための具体的な行動指針である「5つの心」を徹底しております

【理念】

「街に永く愛される粋で鯔背な店づくり」

～期待以上が当たり前 それが我等の心意気～

【行動指針】

NATTY SWANKY 5つの心



- | | |
|-----|-------------------------------|
| 向上心 | 現状に満足せず、今よりも成長するという強い意思を持ち続ける |
| 好奇心 | 何人や何事にも関心を持ち、新しい事を発見する |
| 探究心 | 足元を振り返り、目の前のものを突き詰める |
| 自立心 | 決して人のせいにはせず、何事もまずは自分に責任があると思う |
| 忠誠心 | 関わる全ての人々に感謝し、忠誠を尽くし、恩返しをする |